

【山陰インバウンドニュース10月号】

令和3年10月29日
(一社)山陰インバウンド機構

【11月10日開催】山陰インバウンドセミナー

「With コロナ時代を切り抜けるために山陰の宿泊施設と観光地が今できること」

山陰インバウンド機構では、新型コロナウイルスの影響を受けているインバウンドマーケットで、“with コロナ、after コロナ時代”におけるV字回復に寄与するため、定期的にWebセミナーを開催しています。

今回のセミナーでは、観光業界にとって厳しい1年となった2020年度の宿泊旅行者を対象に行われた「じゃらん宿泊旅行調査2021」から、前回のGo to トラベルキャンペーンの利用実態や、山陰の最新の観光動態についてご紹介します。

また、インバウンドマーケットの回復を見据え、現在、当機構が山陰の旅館・ホテルと連携しながら進めている新たな取組みについてもご報告する予定です。

本セミナーを通じ、山陰の宿泊施設をはじめとする観光事業者の皆様の今後の戦略立案の一助にさせていただきたいと考えておりますので、奮ってご参加いただきますようお願い致します。

◇日時：令和3年11月10日（水）13：30～14：30

◇演題：「With コロナ時代を切り抜けるために山陰の宿泊施設と観光地が今できること
～じゃらん宿泊旅行調査2021からの考察～」

◇開催方法：Webサービス「ZOOM」のウェビナー機能を利用

◇参加費：無料

◇参加方法は、当機構WEBサイトをご参照ください。

https://www.sanin-tourism.com/news_dmo/7773.html

◇講演者 じゃらんリサーチセンター 沢登 次彦 センター長

現代最高峰の刀匠による刀剣奉納プロジェクトがスタート

隠岐神社で「後鳥羽院遷幸800年記念大祭」が開催されました

鎌倉時代の承久の乱（1221年）で、隠岐に配流となった後鳥羽上皇のゆかりの文化遺産を継承するイベント「後鳥羽院遷幸800年記念事業」が16日、島根県海士町海士の隠岐神社で開催されました。

当日は、後鳥羽院顕彰事業実行委員会主催の奉納行事として、雅楽や神楽、地元児童による芸能発表等が披露され、参加者は文化・芸術に造詣の深かった上皇に思いを馳せました。

また、優れた刀匠を庇護し、現在に残る名刀を多く残した上皇の功績や刀剣文化の次世代への継承を目指す「新御番鍛冶プロジェクト」が始動。このプロジェクトは、現代刀匠を12名選出し、隠岐神社に奉納を続けていくという壮大な取組みで、今回、最初の刀匠として奈良県無形文化財保持者の月山貞利刀匠による神前打ちが披露されました。

このプロジェクトには、山陰インバウンドアドバイザーのポール・マーティン氏が、刀剣研究者としての豊富な知見も活かしながら、企画から準備までを支援されてきました。今後は、後鳥羽上皇の歴史や上皇にゆかりのある史跡、当プロジェクトを展開しながら、世界中の刀剣ファンが集まる刀剣文化の聖地化を目指していけるとのことで、インバウンドを含む多くの観光客の誘客に繋がることが期待されます。



(800年記念大祭奉納行事の様子)



(ポール・マーティン氏の紹介)



(奉納刀神前打初式の様子)

Esprit Travel（アメリカ）のオンラインツアーで山陰インバウンドアドバイザーが山陰を紹介しました～島根編に続き鳥取編を開催～

10月14日、アメリカの訪日旅行専門旅行社「Esprit Travel」が、鳥取への旅行商品を造成・販売するために、日本に関心の高い同社の顧客に向けてオンラインツアーを開催しました。これは9月30日に同社が実施した島根編に続いて開催したもので、山陰インバウンドアドバイザーのアリス・ゴードンカー氏が鳥取県を紹介しました。

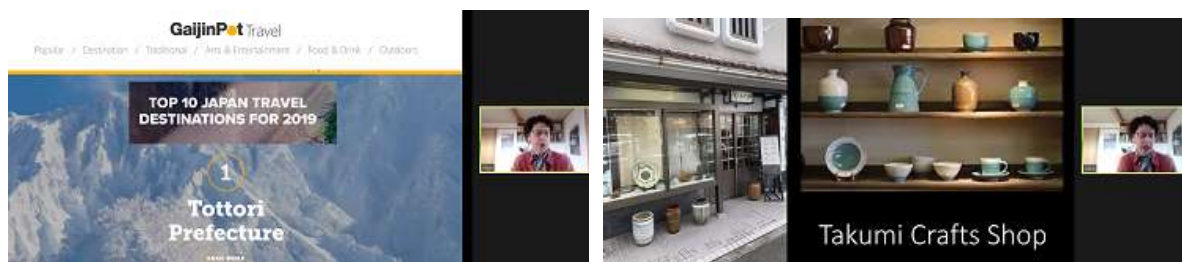
今回は、鳥取県が輩出した芸術家や伝統工芸品を切り口に、鳥取県の豊富な自然環境や魅力ある食材を説明。アリス氏は、「豊かな自然に恵まれた鳥取県では、地元の天然資源を生かした民芸品が数多く存在する。」とし、陶磁器や織物・染物、木工品など様々な伝統工芸品を紹介。また、鳥取の民芸の礎を築いた吉田璋也氏や生涯にわたって故郷を撮り続けた塩谷定好氏等、鳥取県が輩出した多くの芸術家の功績も交えながら、鳥取県の魅力ある観光資源を紹介されました。

「Esprit Travel」では、前回の島根編のオンラインツアーが好評であったことを踏まえ具体的な旅行商品造成の準備を進めており、今回の鳥取編ツアーでも同様の成果が期待されます。

（第1回）島根編 日本時間9月30日（木）9:00-10:00（現地時間：29日太平洋標準時17時）

（第2回）鳥取編 日本時間10月14日（木）9:00-10:00（現地時間：13日太平洋標準時17時）

※ツアーの動画の視聴を希望される場合は、当機構までご連絡ください。



【山陰インバウンドセミナー】「コロナがもたらした東アジア・インバウンド市場ニーズの変化について」の動画を公開しました

10月19日、「コロナがもたらした東アジア・インバウンド市場ニーズの変化について」と題し、オンライン上でインバウンドセミナーを開催しました。

当日は、Vpon JAPAN 株式会社の鮎澤 貴氏より、東アジアの特に台湾を中心に、コロナ禍における現地の市場ニーズの変化や今後の対応策について解説しました。

セミナーの様子は、機構の公式 YouTube チャンネルで公開していますので、見逃された方は、是非、ご視聴ください。

【機構公式 URL】 https://www.youtube.com/channel/UCx4vy7n85H44dEzx_1I2VJg

山陰DMO

検索

観光関連統計等

山陰への訪日外国人宿泊者数※観光庁宿泊旅行統計調査（従業員10人未満の施設を含む）

期間	山陰への訪日外国人宿泊者数（鳥取/島根）	比較
2021年6月	2,830人泊（鳥取1,090人/島根1,740人）	前年同月比 約2.5倍
2020年6月	1,150人泊（鳥取680人/島根470人）	
日本全体の現状 2021年6月 （速報値）	244,920人泊 ※観光庁宿泊旅行統計調査 https://www.mlit.go.jp/kankocho/siryou/toukei/s_hukuhakutoukei.html	前年同月比 22.2%増